

ごみを考える会(定例会) 議事録 2013年5月18日(土) 9時30分～

青葉台まちづくりセンターにて

概要

☆熊谷理事から、《ごみを考える会の定例会》と、《エコづくりの会》の関係を説明。

ごみを考える会の定例会は、毎月第3土曜日9時30分～ 青葉台まちづくりセンターにて実施。
リサイクルプラザにおける、環境学習・環境啓発活動に関する議題

☆定例会の決定事項

(1) 具体的に、5月20日(月)13時～ 市の廃棄物対策課。
(当方の参加者 熊谷、小野、金田)

(2)青葉台ごみ委員会に提案する、提案書を作成する。(熊谷、小松、梅原、石倉)

(3)京都市みやこエコロジーセンター見学旅行を、7月21日(日)、22日(月)予定で検討する。

☆議論の内容

(1)エコづくりの会の意見を、どの様なルートで、反映させていくのか、明確にする必要がある。

☆時田さんの、「豊中伊丹クリーンランド見学」の説明

- ・詳しくは、時田さん作成の「豊中伊丹クリーンランド見学記」に記載。
- ・伊丹と豊中、県をまたいで、組合を作っている。
- ・ごみ焼却場の新設は、同じ場所で作っている。
- ・施設全体は、企業が業務委託で、請け負っている。
- ・企業から受けて、NPOが、見学者等の環境教育の一貫を担っている。
見学者に、気付いて貰う為の仕掛けを、工夫してある。
ガイドの力量を向上させる為、資格制度を設けている。
- ・小学4年生で、全員が見に来る事を制度化している。
等など、見学記を参照して下さい。

☆小野ゆみこさんの「京都市みやこエコロジーセンター見学」の説明

- ・詳しくは、「環境啓発施設の先進事例に学ぶ・行政視察報告書」と、京都市作成の「京エコロジーセンターの概要」に記載。
- ・京エコロジーセンターは、環境学習の為の施設で、京都議定書の時に造り、小学生皆が来て貰う為、町中にある。
- ・環境学習は、答えを、体を使って捜し、体で覚える学習法になっている。
- ・市民一人当たりのごみの量は、相当少ない。ごみの有料化の効果が、大きいと考えられる。
等など、報告書を参照して下さい。

☆次回定例会は、第3土曜日6月15日(土)9時30分～ 青葉台まちづくりセンターにて

次回理事会は、第1木曜日6月6日(木)9時30分～ フィランセにて

☆その他

- ・5月25日(土)10時～ 広見の博物館「でらーとまつり」で、縣さんが、食器を提供。
来られる人は、是非どうぞ。

以上